



学校だより

最上さいじょうのものはなのちお後きたに来る

がっこうちょう いしかわ ひでこ
学校長 石川 秀子

積雪せきせつの日もあれば初夏しよかを思わせる 20℃越えの日もあり、気温きおんの変動へんどうが激しい2月の日々でした。立野たての小学校しょうがっこうでも体調たいちようを崩す児童くずや教員じようも増えて、学級閉鎖きよういんが続きました。体調たいちようの整ととのえにくい日が続いていますが、いつもと変わらず凛りんとして咲くスイセンやウメの花はなに春はるの訪おとずれを感じる校内こうないです。

今年度こんねんどの5月に新型しんがたコロナウイルス感染症かんせんしやうが5類るいになり、学校生活がっこうせいかつや学校行事がっこうぎやうじの制限せいげんは緩和かんわの方向ほうこうに向かいました。「4年ぶりに」という言葉と共に、様々な活動かっどうに全校ぜんこうで取り組んだり、保護者ほごしやの皆様みなさまに参観さんかんしていただく機会きかいを増やしたりすることができました。縦割り班活動たてわほんかっどうも復活ふっかつし、1年生ねんせいから6年生ねんせいまでが関わる機会きかいに継続けいぞくして取り組めました。運動会うんどうかいも全校ぜんこうで校庭実施こうていじっし。たての音楽会おんがくかいは三日にわたって、体育館たいいくかんを会場かいじやうにして地域ちいき・保護者ほごしやの皆様みなさまをお迎えむかえしての演奏会えんそうかいができました。同じ時間おなじじかん、同じ空間おなじくうかんを共にし、緊張きんちやうや喜びよろこを分かち合う大切あさを改めて実感あらたしました。保護者ほごしやの皆様みなさまに学校がっこうの教育活動きやういくかっどうにご参加さんかいただく機会きかいも増え、様々な形かたちでのボランティア活動かつどうに力強いご支援ちからづよをいただきました。地域ちいき・保護者ほごしやの皆様みなさま、ボランティアの皆様みなさまの支援しえんご協力きやうりやくに心こころから感謝かんしやもう申し上げます。

様々な活動かっどうに取り組めるようになってきた1年間1ねんかんですが、コロナウイルス感染症かんせんしやうの影響えいきやうは大きく、生活せいかつの変化へんかもあり子どもたちの体力たいりよくの低下ていかも気になります。また、季節きせつを問わず流行りやうこうするインフルエンザなどの感染症かんせんしやうへの対応たいおうや熱中症ねっちゆうしやう予防よぼうなど、単たんに以前いぜんと同じ活動かっどうを復活ふっかつさせるだけでは難しい状況むずかが続つづいています。でも、子どもたちの今いまを充実じゆうじつさせ、明日あすへとつなぐ力ちからをつける学校生活がっこうせいかつに、これからも工夫くふうして取り組んでいきたいと思おもいます。

いよいよ3月3がつ。子どもたちの躰つまづきも、緊張きんちやうも、悩みなやみも、喜びよろこびもみな繋がつなり合あって、各学年かくがくねんのまとめ、進級しんきゆうと卒業そつぎやうの時ときを迎むかえます。私わたしにはこの時期じきになると思おもいだす言葉ことばがあります。「我われと共に老ともいよ、最上さいじょうのものはなお後のちきた来る」NHK「花子はなことアン」のドラマなかの中で語かたられたブラックバーンこうちやう校長そつぎやうせいの卒業生そつぎやうせいへのはなむけの言葉ことばです。

今いまを精一杯せいいつぱい生きる喜びよろこびを土台どだいに、未来みらいへの希望きぼうと理想りそうへ旅立たびだつ準備じゆんびする3月がつです。今月こんげつもどうぞよろしく願ねがいします。